

15:17

1/10

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21244報)

2020年 6月24日 15時 00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [6月24日11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 6月23日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月23日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月19日、23日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 5月11日、6月23日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJ、地下水バイパス一時貯留タンクグループ3の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、6月25日に排水を実施します。      排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 6月20日]</li> <li>・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 6月17日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

(留意事項)  
 各計測器については、地震やその他の異常振動の影響を受けて、急激な使用時値異常を検出しているものもあり、正しく測定されていない可能性があります。計測器の異常を検出している場合、プラントの異常を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも目して総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年6月24日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在)	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在)	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在)	
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 22.5 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 22.3 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 22.3 °C (6/24 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 27.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 29.1 °C (6/24 11:00 現在)	スカーション上部温度 (TE-2-3-69F1): 25.7 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 24.7 °C (6/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 22.6 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 22.4 °C (6/24 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 28.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 27.9 °C (6/24 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 26.2 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 24.1 °C (6/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.14 kPa <sub>g</sub> (6/24 11:00 現在)	1.63 kPa <sub>g</sub> (6/24 11:00 現在)	0.38 kPa <sub>g</sub> (6/24 11:00 現在)	
窒素到入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): 15.22 Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.49 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在) ※4	RPV-A: 5.80 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 5.88 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在) ※4	RPV-A: 7.84 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 7.61 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	26.1 m <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在)	15.03 Nm <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在)	20.29 Nm <sup>3</sup> /h (6/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (6/24 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.06 vol% (6/24 11:00 現在)	A系: 0.13 vol% B系: 0.13 vol% (6/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 7.70E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.70E-04 B系: 指示値 1.38E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.40E-04 (6/24 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.5E-01 ND Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.4E-01 (6/24 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.1E-01 ND Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.1E-01 (6/24 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	30.4 °C (6/24 11:00 現在)	28.6 °C (6/24 11:00 現在)	26.8 °C (6/24 11:00 現在)	※5 (6/24 11:00 現在)
FPC 水位	3.55 m (6/24 11:00 現在)	4.33 m (6/24 11:00 現在)	4.60 m (6/24 11:00 現在)	67.3 X100mm (6/24 11:00 現在)

【注】※1: 放射能濃度の単位はBq/cm<sup>3</sup>と記載する。(※水素濃度が検出限界値以下の場合、計測値によりリアイス表示される場合があるため)  
 ※2: 放射能濃度の単位はBa/cm<sup>3</sup>と記載する。(※水素濃度が検出限界値以下の場合、計測値によりリアイス表示される場合があるため)  
 ※3: 放射能濃度の単位はBa/cm<sup>3</sup>と記載する。  
 ※4: 異常検出停止中  
 ※5: 4号機格納容器燃料プール水位系一次系ポンプ停止中

3/10

2020年6月24日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 17 columns (6/7 to 6/23) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing I-131 concentration data.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 17 columns (6/7 to 6/23) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing Cs-134 concentration data.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 17 columns (6/7 to 6/23) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing Cs-137 concentration data.

測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南真
④プロセス主建屋南西
⑤掘固休廃棄物処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋西側
⑧掘固休廃棄物処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

※(-)はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※①は②が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※②は地下水系の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※③を追加で測定(2011/5/30~)
※④を追加で測定(2011/8/2~)
※⑤は検出限界値未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

2020年6月24日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路					物揚場排水路				
	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日
採取時刻	7:39	7:30	7:28	8:00	8:20	7:43	7:35	7:32	8:05	8:25
降雨量(mm/日)	16.5	0.5	0	16	3.5	16.5	0.5	0	16	3.5
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.66)	ND(0.52)	ND(0.57)	ND(0.58)	ND(0.74)	ND(0.53)	ND(1.2)	ND(0.84)	ND(0.52)	ND(0.62)
Cs-137(約30年)	8.5	7.3	8.0	6.0	5.2	1.9	3.6	2.3	2.4	6.6
全β	16	13	8.2	8.8	8.6	3.8	8.7	3.4	ND(3.3)	8.6
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路					BC排水路				
	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	7:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	16.5	0.5	0	16	3.5	16.5	0.5	0	16	3.5
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.71)	2.9	0.84	ND(0.75)	3.3	ND(0.63)	ND(0.55)	ND(0.53)	ND(0.61)	ND(0.52)
Cs-137(約30年)	10	54	16	11	70	ND(0.78)	ND(0.76)	ND(0.78)	ND(0.70)	ND(0.67)
全β	15	74	23	16	98	ND(3.2)	ND(3.1)	ND(3.0)	ND(3.1)	ND(3.7)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 太枠内が今回公表データ。他6月23日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

4/10

5/10

2020年6月24日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻			6月19日 8:39				6月19日 8:39	6月19日 8:28			6月19日 8:50	6月19日 8:11	6月19日 8:16	6月19日 8:20	6月19日 8:35
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)			0.54				3,300				ND(0.27)	32	ND(0.40)	ND(0.43)	ND(0.42)
Cs-137(約30年)			9.8				59,000				0.99	610	0.83	7.4	3.4
その他			ND				36				ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β			28,000				570,000				38	2,100	34,000	26,000	62,000
H-3(約12年)			37,000				1,300				1,100	23,000	1,900	220	21,000
Sr-90(約29年)															

採取日	1号機 ウエル水位 汲み上げ水	No.2	No.2-1	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻																
塩素(単位: ppm)																
Cs-134(約2年)																
Cs-137(約30年)																
その他																
γ																
全β																
H-3(約12年)																
Sr-90(約29年)																

\* 太枠内が今回公表データ。他は6月20日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されるときに記す。  
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。



7/10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/4)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東護岸北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取時刻		5月11日					5月11日			
Cs-134 (約2年)		7:25	ND(0.51)				7:31		60	10
Cs-137 (約30年)			ND(0.39)				ND(0.42)		90	10
全β			ND(13)				ND(13)			
H-3 (約12年)			1.5				ND(1.5)		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)			0.014				0.0044		30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取時刻		5月11日									
Cs-134 (約2年)		7:43	ND(0.21)							60	10
Cs-137 (約30年)			ND(0.31)							90	10
全β			ND(12)								
H-3 (約12年)			ND(1.7)							60,000	10,000
Sr-90 (約29年)			0.0040							30	10

\* 本表内が今回公表データ。他は5月12日、15日、19日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東遊艇場北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日		
採取時刻	8:45	8:35	8:15	7:50	7:55	7:20	※2	※2		
Cs-134 (約2年)	ND(0.70)	ND(0.36)	ND(0.56)	ND(0.58)	1.2	ND(0.71)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.53)	ND(0.45)	ND(0.55)	2.9	29	ND(0.71)			90	10
全β	-	ND(13)	ND(13)	13	32	11				
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-			30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日	6月23日		
採取時刻	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2		
Cs-134 (約2年)										60	10
Cs-137 (約30年)										90	10
全β											
H-3 (約12年)										60,000	10,000
Sr-90 (約29年)										30	10

\*NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\*測定対象外の項目は「-」と記す。

\*物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2悪天候により採取中止



9/10

2020年6月24日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク J (サンプルタンク J)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2020年6月20日	2020年6月20日			
採取時刻	7:30	7:30			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	570	570			
セシウム134	ND(0.71)	ND(0.81)	1	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.55)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.1)	ND(0.32)	3(1) <sup>(注)</sup>		
トリチウム	970	1,100	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

10/10

2020年6月24日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

	Gr3(グループ3)		運用目標	*1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2020年6月17日	2020年6月17日			
採取時刻	8:27	8:27			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	2,240	2,240			
セシウム134	ND(0.73)	ND(0.58)	1	60	10
セシウム137	ND(0.46)	ND(0.47)	1	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと*2		
全ベータ	ND(0.64)	ND(0.54)	5(1)(注)		
トリチウム	110	120	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 日本分析センター

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

\*1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

\*2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:17

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21245報)

2020年 6月 24日 15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(2.4時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第21242報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時21分</li> <li>・排水終了 : 13時21分</li> <li>・排水量 : 448 m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:17

1/2

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第21246報)

2020年6月24日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2-2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 6月22日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2020年6月24日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	6月22日	6月22日	6月22日	6月22日
採取時刻	7:18	7:35	7:26	7:38
Cs-134(約2年)	33	36	92	ND(7.9)
Cs-137(約30年)	600	650	1,700	38
全β	720	~2,000	2,200	59
H-3(約12年)	ND(110)	280	ND(110)	ND(110)

\*NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。